

調査回数	第 回	2次調査票			調査日時	調査者名	
①倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態						管理番号	
項目	箇所	内容	影響度 低 (×0)	影響度 中 (×0.5)	影響度 高 (×1)	評価点	
建築物	基礎	基礎に不同沈下がある。(50)	不同沈下なし。	不同沈下あり。	不同沈下があり、損傷もある。		
		基礎が破損又は変形している。(50)	破損等なし。	ひび割れがある。	ひび割れがあり、鉄筋が露出している。		
	土台	土台に破損又は変形がある。(30)	破損等なし。	一部破損がある。	大きな破損等がある。		
	基礎及び土台	土台と基礎にずれがある。(30)	ずれなし。	—	ずれがある。		
	柱	破損している。(50)	破損なし。	一部破損している。	著しく破損している。		
		傾斜している。(50)	傾斜なし。	—	傾斜している。		
	屋根	屋根の腐朽・破損等がある。(50)	腐朽等なし。	一部腐朽等がある。	腐朽等により屋根が崩落している。		
	ひさし又は軒	腐朽・破損等がある。(10)	腐朽等なし。	—	腐朽等がある。		
	外壁	剥離・腐朽・破損等がある。(30)	剥離等なし。	一部剥離等がある。	大きな剥離等がある。		
	看板・給湯設備・浄化槽	破損・脱落・転倒の状態がある。(10)	破損等なし。	看板等の支柱部分に一部破損がみられる。	支柱等の破損により脱落、転倒している。		
	屋外階段・バルコニー	破損・腐朽がある。(10)	破損等なし。	破損部分が小さく修理可能。	破損部分が大きく大規模改修が必要。		
門・塀	腐朽・破損等がある。(50)	腐朽等なし。	腐朽等はあるが倒れていない。	腐朽等によって倒壊、崩落の状態がある。			
擁壁	擁壁	クラックがある。(30)	クラックはない。	クラックが小さいもしくは少数確認できる。	クラックが大きいもしくは複数確認できる。		
		はらんできている。(50)	問題なし。	—	はらんできている又は垂直になってきている。		
その他	隣接地への影響 (50)		4 5° >建物	—	4 5° <建物		
	接道への影響 (50)		4 5° >建物	—	4 5° <建物		
	土砂災害警戒区域 (イエローゾーン) にある。(30)		区域外	—	区域内		
	耐震基準の新旧。(30)		S56以降	—	S56以前もしくはわからない		
	近隣からの苦情が市役所に寄せられている。(50)		ない	—	ある		
判定結果						評価点合計	
特記事項						判定基準点	
						特定空家等判定 (%)	

調査回数	第 回	2次調査票			調査日時	調査者名	
②そのまま放置すれば著しく衛生上有害となるおそれのある状態						管理番号	
項目	箇所	内容	影響度 低 (×0)	影響度 中 (×0.5)	影響度 高 (×1)	評価点	
建築物	鉄骨	吹き付け材等が飛散し暴露する可能性がある。(50)	可能性は低い。	—	可能性が高い。		
	浄化槽又は排水口	浄化槽が放置、破損により汚物が流出している。(30)	流出していない。	—	流出している。		
		浄化槽や排水口から臭気が発生している。(10)	発生していない。	—	発生している。		
敷地	建築物周辺	生活ごみが敷地内に放置されている。(30)	見受けられない。	ごみ袋で5～6袋程度の量がある。	ごみ袋で10袋以上の量がある。		
		家電等の粗大ごみが放置されている。(10)	見受けられない。	2～3個程度の量がある。	5個以上の量がある。		
		廃材等が放置されている。(10)	見受けられない。	軽トラック1台分程度の量がある。	2tトラック程度の量がある。		
		ごみの放置、不法投棄により臭気が発生している。(10)	発生していない。	—	発生している。		
		ごみの放置、不法投棄によりねずみ、はえ等が発生している。(30)	発生していない。	—	発生している。		
その他		近隣からの苦情が市役所に寄せられている。(50)	ない	—	ある		
判定結果						評価点合計	
特記事項						判定基準点	
						特定空家等判定 (%)	

(出展) 小諸市 特定空家等判断基準マニュアルより (2次調査表の一部を抜粋)

調査回数	第 回	2次調査票		調査日時	調査者名	
③適切な管理が行われていないことにより著しく景観を損なっている状態						管理番号
項目	箇所	内容	影響度 低 (×0)	影響度 中 (×0.5)	影響度 高 (×1)	評価点
建築物	外壁	落書き等がある。(10)	ない。	—	ある。	
		外見上大きな傷みや汚れがある。(30)	ない。	—	ある。	
		塗装が色落ちし、壁面がまだらになっている。(10)	ない。	一部塗装の色落ちが見受けられる。	全体的に色落ちしていてまだらの状態にある。	
	屋根	破損、崩落等している。(30)	破損等はない。	一部破損している。	破損が大きく崩落も見られる。	
	窓	窓ガラスが割れたままになっている。(30)	割れていない。	一枚もしくは小さな破損がある。	割れた窓ガラスが複数枚確認できる。	
	カーテン・障子	外から見えるカーテンや障子がボロボロになっている。(30)	ボロボロではない。	—	ボロボロになっている。	
	看板	破損、汚損している。(10)	破損等はない。	破損等の部分が小さい。	破損等の部分が広範囲。	
	門扉	破損、歪み等がある。(10)	破損等はない。	—	破損等がある。	
立木等	敷地内	外壁が藁で覆われ、窓や扉などが開閉できない状態にある。(30)	藁はないもしくは一部しかない。	一部窓等を確認できるが広範囲覆われている。	全体が覆われていて窓等も確認できない。	
		立木等で建物全体が覆われている。(30)	立木等は管理されている。	繁茂しているが建物が確認できる。	繁茂により建物全体が確認できない。	
		草等が伸び、背丈が高い。(30)	草等は刈られている。	—	管理がされておらず、草の背丈が高くなっている。	
		伸びた立木等の枝が敷地外まで出ている。(30)	敷地外には出していない。	—	敷地外まで伸びている。	
その他	敷地内に生活ごみや粗大ごみが放置されている。(50)		放置はない。	軽トラック1台分程度ある。	2tトラック程度放置されている。	
	空家景観指定区域内にある。(50)		ない	—	ある	
	近隣からの苦情が市役所に寄せられている。(50)		ない	—	ある	
判定結果					評価点合計	
特記事項					判定基準点	
					特定空家等判定 (%)	

(出展) 小諸市 特定空家等判断基準マニュアルより (2次調査表の一部を抜粋)

調査回数	第 回	2次調査票			調査日時	調査者名	
④その他周辺の生活環境の保全を図るために放置することが不適切である状態						管理番号	
項目	箇所	内容	影響度 低 (×0)	影響度 中 (×0.5)	影響度 高 (×1)	評価点	
立木	立木	立木の枝等が敷地外にはみ出している。(30)	はみだしていない。	はみ出している。	はみ出して交通の妨げになっている。		
		立木の葉等が繁茂している。(30)	繁茂していない。	繁茂している。	繁茂によって敷地内が確認できない。		
		立木が腐食し倒木の恐れがある。(50)	恐れなし。	—	恐れ有り。		
動物	動物	鳴き声等が頻繁に聞こえる。(10)	聞こえない。	—	聞こえる。		
		ふん尿その他の汚物で臭気が発生している。(50)	発生していない。	—	発生している。		
		侵入の痕跡がある。(10)	確認できない。	—	確認できる。		
		近隣の畑等に農作被害が出ている。(10)	被害が出ていない。	—	被害が出ている。		
	虫	はえ等が発生している。(10)	発生していない。	—	発生している。		
防災等	建物	門扉が施錠されていない。(30)	施錠している。	—	施錠していない。		
		窓ガラス等が破損している。(30)	破損なし。	2階など侵入が難しい場所が破損。	1階もしくは道路側等侵入が容易な場所が破損。		
	敷地	敷地内に可燃物が積まれている。(30)	積まれている。	少量積まれている。	大量もしくは侵入が容易な場所に積まれている。		
		敷地内にガスボンベが放置されている。(50)	放置されていない。	—	放置されている。		
		枯草・伐採した枝等が放置されている。(30)	放置されていない。	少量もしくは侵入が難しい場所に積まれている。	大量もしくは侵入が容易な場所に放置されている。		
		敷地内にタバコの吸い殻等が確認できる。(30)	ない	数本捨てられているのが確認できる。	大量に捨てられている。		
その他		近隣からの苦情が市役所に寄せられている。(50)	ない	—	ある		
判定結果						評価点合計	
特記事項						判定基準点	
						特定空家等判定 (%)	

(出展) 小諸市 特定空家等判断基準マニュアルより (2次調査表の一部を抜粋)